

## お手入れについて

スクリーン面に汚れが生じた場合は、水を含ませたやわらかい布を十分に絞って拭き取ってください。その後、乾いた布で水分をよく拭き取ってください。（汚れがひどい時は、水でうすめた中性洗剤にやわらかい布をひたし、十分に絞って拭き取ってください。）必ず洗剤は水を含ませた布で完全に拭き取ってください。

※ベンジン・シンナー等の油性のものや、硬い物を使用した場合、生地への破損の原因になりますので、絶対に使用しないでください。

## 故障と思う前に

### (1) 故障の内容と対策

故障かな？と思ったら、修理を依頼される前に次のことを確認してください。

### (2) 故障の場合

修理が必要な場合は、販売店までご連絡ください。

故障の内容	原因	処置
スクリーンが動作しない	端子結線がきちんと接続されていない。	端子結線を再確認してください。
	リミットスイッチ内部のマイクロスイッチが押されている。	リミッターカムを回してマイクロスイッチを解除してください。
	電源が接続されていない。 (ブレーカーがOFFになっている)	電源線が確実に接続されているか確認してください。 接続されている場合、ブレーカーがONになっているか確認してください。

## 廃棄

この製品を廃棄するときは専門業者にご依頼ください。また、廃棄業者にこの「取扱説明書」もご提示ください。

### ■主要部品の材質

・スクリーン面	塩化ビニール樹脂
・ベース金具	鉄

## 取扱説明書について

この「取扱説明書」を汚されたり紛失された場合は、商品名をご確認の上、販売店までご連絡ください。この製品を譲渡される場合は、必ず次の所有者にこの説明書を添付して譲渡してください。

## 保証書

保証期間 **1年間**  
ご購入日より

品名・形式 大型電動巻上スクリーン ESL-	販売店 _____	ご購入日 _____
お名前 _____	ご住所 〒 _____	ご連絡先 _____
お客様		

20231016

KIC 株式会社 ケイアイシー

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-28-11  
TEL 03-3357-4839 (代)  
<https://kic-corp.co.jp/>



販売店名

KIC  
KIC CORPORATION

# 取扱説明書

## ESL 大型電動巻上スクリーン



この度はお買い上げいただきありがとうございます。

### 安全に使用していただく図記号の説明

ご使用になる前に、この「取扱説明書」を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。この製品は改良のために、仕様を変更する場合があります。このため、同一製品においても「取扱説明書」の記載内容が異なる場合がありますので、製品ごとの「取扱説明書」を混同して使用しないでください。

- 記号は注意(警告を含む)をうながすことを表しています。
- 記号は禁止事項を表しています。
- 記号は行為を指示することを表しています。

警告		<ol style="list-style-type: none"><li>スクリーンの取り付け作業は必ず2名以上で行ってください。</li><li>取り付ける場所の強度を十分に確認し、しっかりと固定してください。落下の危険があります。</li><li>取り付ける場所には少なくとも200kgの重量を支えられる下地が必要です。強度が心配な場合は必要に応じて補強してください。</li><li>すべての取り付けが完了後、電源線を接続してください。電源線を接続した状態で作業しないでください。感電の危険があります。</li></ol>
		<ol style="list-style-type: none"><li>部品、製品を分解しないでください。落下・感電の危険があります。</li><li>上部黒(白)マスク部分を400mm以上出すと、「STOP」マークが黒(白)マスク部分左上に現れますので、それ以上、下げての使用はやめてください。スクリーン面が落下する危険があります。</li><li>スクリーン面にぶらさがったり、物を掛けたりしないでください。また、無理な力を加えないでください。本体、スクリーン面が脱落する危険があります。</li></ol>
注意		<ol style="list-style-type: none"><li>スクリーン面を昇降させる際には、周囲を確認してから操作してください。スクリーン面が人や物に接触する可能性があります。危険です。</li><li>使用後は必ずスクリーン面を収納してください。長期間使用した状態で放置すると、スクリーン面の品質を損なう恐れがあります。</li></ol>

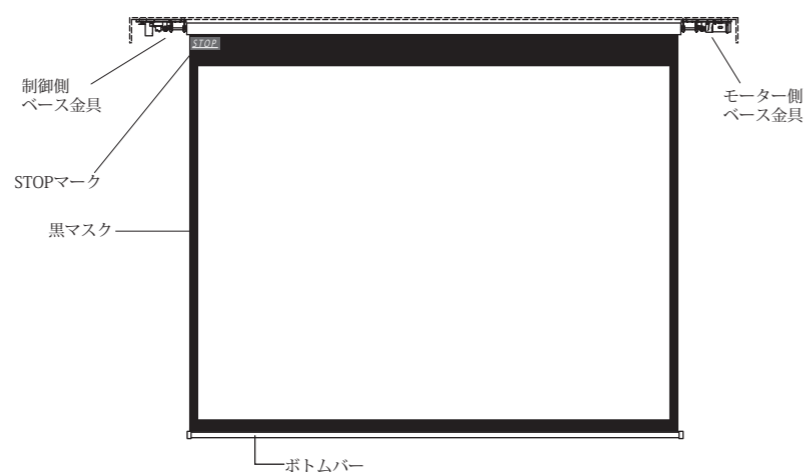
株式会社 ケイアイシー

# スクリーンの取り付けを行う方へ

## (1) 付属品の種類・数量の確認

スクリーン本体...×1	制御側ベース金具...×1
アイボルト...×2	モーターケーブル...×1 (1.25×4C)
ナイロンチェーン...×1	チェーン...×1
壁埋め込み型スイッチ...×1	チェーンカップリングケース...×1
モーター側ベース金具...×1	

## (2) 製品各部の名称



※結線用0.75×4Cおよび、2.0×2Cのケーブルは同梱しておりませんので、あらかじめご注意ください。

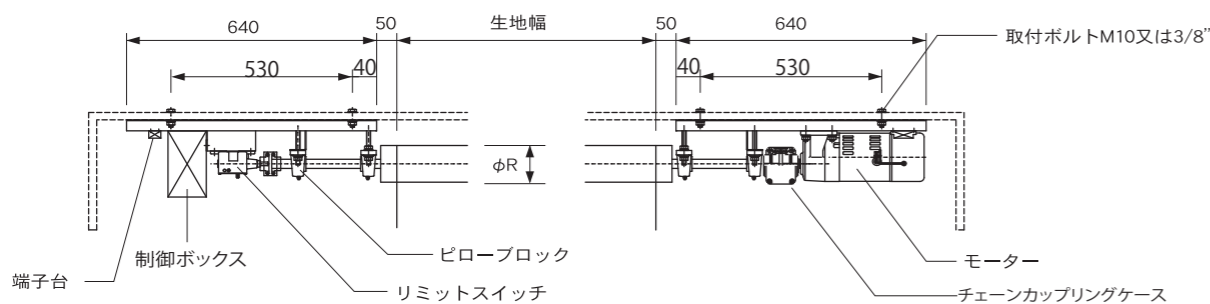
※取付用のボルトと固定用のナット類は同梱しておりませんので、

- ボルト(3/8インチまたはM10)×8~12本
- ナット(3/8インチまたはM10)×16~24個
- 平ワッシャー ×8~12枚
- スプリングワッシャー ×8~12枚

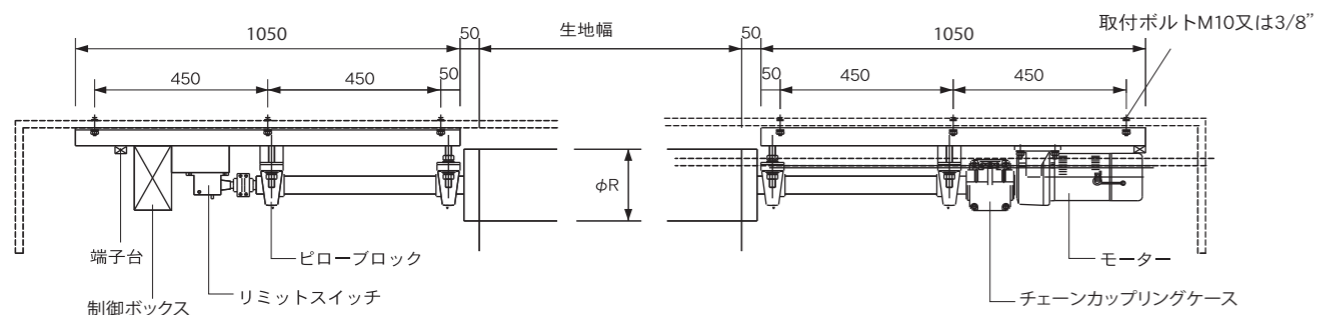
をあらかじめご注意ください。

(落下防止のため、ナットは2個を使いダブルナットでの締め付けをおすすめします。)

### 200~350インチ 詳細図



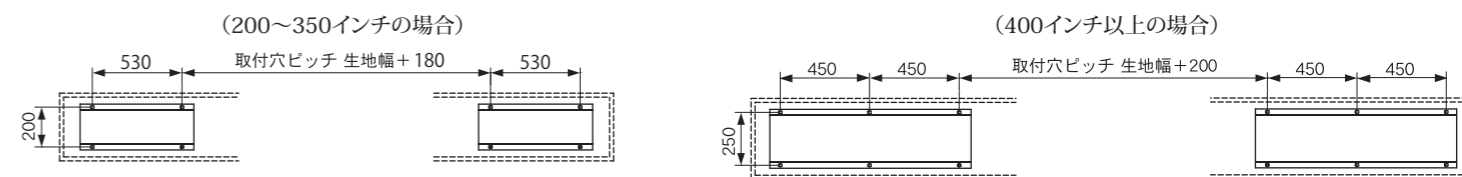
### 400インチ 詳細図



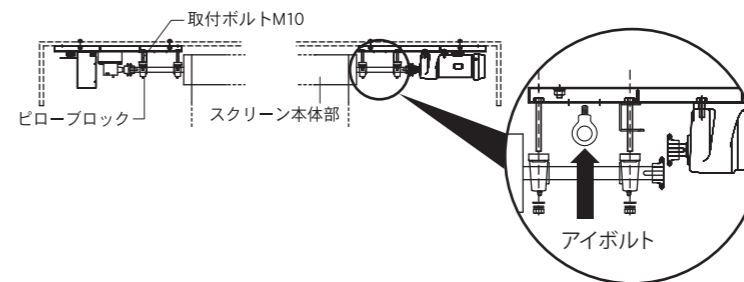
# スクリーンの取り付け方法

警告	<p>1. スクリーンの取り付け作業は必ず2名以上で行ってください。</p> <p>2. スクリーンを設置する壁や天井が、石膏ボードやパーティクルボードなどの場合は、少なくとも200kgの重量を支えられる下地が必要です。強度が心配な場合は、必要に応じて補強してください。</p>
	<p>天井取付に際し、下記の方法は絶対にしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボードアンカーのみによる施工</li> <li>・ALCアンカーによる吊り下げ</li> <li>・天井裏Mバーへ直接重荷をかける施工</li> </ul>
注意	<p>壁取付に際し、下記の方法は絶対にしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボードアンカーのみによる施工</li> <li>・下地補強なしの施工</li> </ul>

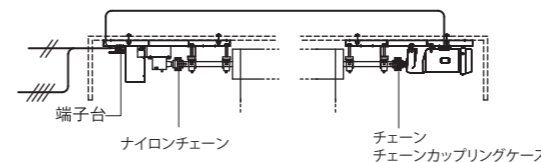
(1) ベース金具を取り付けます。ボルト(3/8インチまたはM10)を使用し、取付穴ピッチに注意して取り付けを行ってください。



(2) スクリーン本体をベース金具に取り付けます。ベース部分のボルト(M10)にピローブロックを取り付けてください。スクリーン本体部分はかなり重量がありますので、取り付けの際は付属のアイボルトを両サイドのベース金具に取り付け、スクリーン本体を吊り下げるとき(ワイヤー・チェーンブロック等)にお使いください。



(3) 付属のチェーン・ナイロンチェーンを使ってギア部分を連結させます。(モーター側がチェーン、制御側がナイロンチェーン) 連結後、モーター側のギア部分にチェーンカップリングケースを取り付けます。



警告 指定ボルト以外での取り付けはおやめください。取り付け等の不備による落下の恐れがあります。

## 結線方法

端子結線は、右図のように確実に結線してください。

